

# 令和6年度「山岳スキー・氷雪技術・冬季遭難対策研修会」報告

＜指導委員会・遭難対策委員会 合同研修会＞

- ・実施日 令和7年1月18日（土）～19日（日）
- ・会場 三段山、白銀荘、富良野岳
- ・天候 晴れ（弱風）
- ・参加者 11名  
（旭川山岳会2名、新得山岳会2名、千歳山岳会2名、音更山の会1名、個人会員4名）
- ・スタッフ 4名（出嶋、本宮、今野、塚本）
- ・実施研修内容
  - 【研修Ⅰ】 雪崩による埋没者の捜索から救出について…ビーコン、スコップ、ビーコンの使用手順  
（三段山山麓にて）
  - 【研修Ⅱ】 低体温症の理解と処置、ラッピング技術習得、搬送方法、救助通報手順及び意見交換  
（白銀荘研修室にて）
  - 【研修Ⅲ】 山行…富良野岳 ジャイアント尾根 西面と東面からの滑走

## 研修を終えて…旭川山岳会 Sさんからのコメント

雪崩埋没者の捜索救出研修ではスピード、チームワーク、常に情報共有することの大事さを学びました。低体温症対策ではツェルトなどで隙間なく身体を包むなどして身体を冷やさないようにすることが大切だとわかりました。

富良野岳は天気がよく登っていてとても気持ちよかったです。スノーボードで初めて山を滑りましたが木の多い斜面などに苦戦し技術と経験不足を感じました。アドバイスいただいたことを練習し技術を向上していきたいです。

いい経験になりました。研修会参加してよかったです。



滑走前のピットチェック  
（コンプレッションテスト）



富良野岳ジャイアント尾根 1500m付近